



株主通信

平成29年12月発行

Contents

ごあいさつ	01
連結業績の概要	02
セグメント別業績	03
トピックス	05
グループ会社紹介	10
南海の歴史	11
会社の概要	12
ご案内	13
沿線ガイド	裏表紙



NANKAI REPORT

ごあいさつ

株主の皆さんには平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

「NANKAI REPORT(株主通信 平成29年12月発行)」をお届けするにあたり、ひとことごあいさつを申しあげます。

はじめに、先の台風により、南海本線男里川橋梁及び高野線上古沢駅構内において線路故障が発生いたしました。いずれも本復旧には今しばらく時間を要する見込みであり、株主の皆さんには大変ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申しあげます。

さて、当社グループでは、本年度を最終年度とする中期経営計画「深展133計画」に掲げる基本方針(最重点項目)に従い、各種施策に取り組んでまいりました結果、本年度上半期の業績は、別掲のとおりと相成り、中間配当につきましては、通期の見通しなど諸般の事情を勘案し、1株につき3円とさせていただくことに決定いたしました。

「深展133計画」の取組状況でございますが、「泉北関連事業の強化」につきましては、今夏、泉北エリアにおける輸送サービスの利便性・快適性の向上などを目的に、高野線及び泉北高速鉄道線並びに一般乗合バス路線のダイヤ改正を実施いたしました。今後も、当社グループが一体となったサービスの向上により、同エリアの活性化に貢献してまいります。また、北大阪流通センターにおける複合型物流施設の整備計画を着実に推進するなど、当社グループの物流事業の業容拡大に努めてまいります。

「関空・インバウンド事業の拡大」につきましては、インバウンド旅客のさらなる誘致をはかるため、海外の鉄道事業者などと連携し、当社沿線の魅力を世界に向けてPRするとともに、海外向け情報サイトのコンテンツを充実させるなど、一層のサービス向上に取り組んでまいります。

「なんばエリアの求心力向上」につきましては、来秋の開業をめざす(仮称)新南海会館ビルの建設工事及びテナント誘致を着実に進めるとともに、なんばエリアの他の事業者と連携し、情報発信の強化に取り組むなど、ハード・ソフトの両面から同エリアの魅力を創造してまいります。

さらに、関西国際空港へのアクセスをはじめ、大阪・関西の鉄道ネットワークを一層強化していくことをめざして、「なにわ筋線」の整備計画が動き出しました。実現すると、当社沿線が国土軸につながり、大阪を南北に結ぶ新たな鉄道ネットワークが誕生する一大プロジェクトであり、事業化に向けて、関係者と協力しながら協議・検討を進めてまいります。

これら諸施策の推進により、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け、役職員全員が一丸となって邁進してまいる所存でありますので、なにとぞ株主の皆さんにおかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。



平成29年12月

取締役社長

遠北 光彦

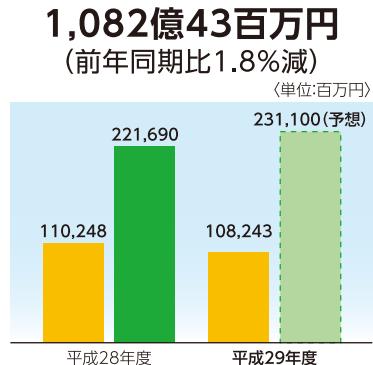
連結業績の概要

平成29年度(第2四半期)決算のポイント

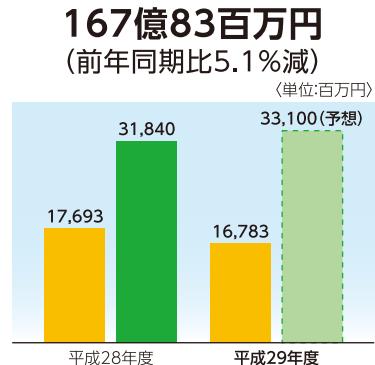
関西国際空港関連輸送が好調に推移しましたが、不動産業における分譲マンション引渡戸数や建設業における完工工事高の減少などにより減収となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産除却損の減少もあり増益となりました。

■ : 第2四半期 ■ : 通期 ■ : 通期(予想)

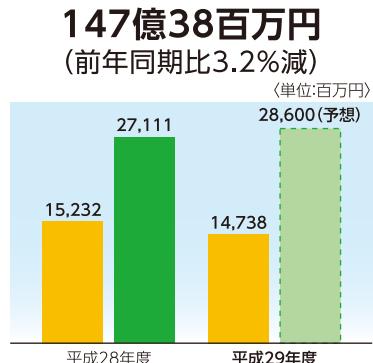
営業収益



営業利益



経常利益

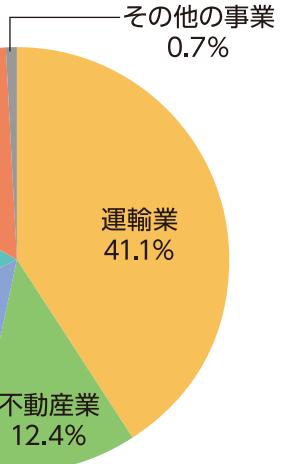


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



*上記の予想は、平成29年10月31日時点で公表したものであり、実際の業績・配当はさまざまな要因により異なる可能性があります。業績・配当予想に修正が生じた場合は、当社ホームページなどで速やかにお知らせします。

セグメント別
営業収益構成比



*構成比は、セグメント間取引を含む営業収益に対する比率です。

中間配当について

当社は、株主の皆さんに対して、安定的な配当を行うことを基本方針としています。この基本方針に基づき、当期の中間配当につきましては、1株につき3円とさせていただくことに決定しました。なお、期末配当は1株につき15円(本年10月1日を効力発生日とする株式併合(普通株式5株を1株に併合)後の金額)を予定しています。

セグメント別業績

運輸業

営業収益	504億67百万円(前年同期比1.9%増)
営業利益	81億52百万円(前年同期比8.5%減)

南海電気鉄道(株)
泉北高速鉄道(株)
阪堺電気軌道(株)
南海バス(株)
関西空港交通(株)
和歌山バス(株)
南海りんかんバス(株)
御坊南海バス(株)

熊野交通(株)
徳島バス(株)
サザンエアポート交通(株)
南海フェリー(株)
サザントランスポーティングサービス(株)
(株)南海エクスプレス
南海車両工業(株) 他

営業収益

〈単位:百万円〉



営業利益

〈単位:百万円〉



関西国際空港関連輸送が好調に推移したことなどが寄与し増収となりましたが、鉄道車両の新造に伴う減価償却費の増加などにより減益となりました。

不動産業

営業収益	152億27百万円(前年同期比10.7%減)
営業利益	50億59百万円(前年同期比 3.1%減)

南海電気鉄道(株)
泉北高速鉄道(株)
南海不動産(株) 他

営業収益

〈単位:百万円〉



営業利益

〈単位:百万円〉



不動産販売業において分譲マンション引渡戸数が減少したことなどにより、減収減益となりました。

流通業

営業収益	178億23百万円(前年同期比0.7%減)
営業利益	19億20百万円(前年同期比0.6%増)

南海電気鉄道(株)
(株)パンジョ
南海商事(株)
(株)アピック
南海リテールプランニング(株) 他

営業収益

〈単位:百万円〉



営業利益

〈単位:百万円〉



駅ビジネス事業において、契約期間満了による一部店舗の営業終了がありました。昨年度にN.KLASS住ノ江及びN.KLASS泉大津が開業したことなどが寄与し、減収増益となりました。

* セグメントの分類上、南海電気鉄道(株)及び泉北高速鉄道(株)が重複して含まれています。

レジャー・サービス業

営業収益	186億17百万円(前年同期比 1.0%増)
営業利益	9億97百万円(前年同期比32.0%増)

南海電気鉄道(株)
南海アミューズメント(株)
(株)南海国際旅行
(株)中の島
住之江興業(株)
南海ビルサービス(株)
南海グリーフサポート(株)
南海ゴルフマネジメント(株)
南海保険サービス(株)
南海印刷(株)
(株)アド南海
南海ライフリレーション(株)
(株)南海ハートフルサービス 他

営業収益

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



みさき公園の入園者数やボートレース住之江における舟券売上
が増加したことなどにより、増収増益となりました。

建設業

営業収益	196億79百万円(前年同期比 6.1%減)
営業利益	8億16百万円(前年同期比26.0%減)

南海辰村建設(株)
(株)日電商会 他

営業収益

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



完成工事高が減少したことなどにより、減収減益となりました。

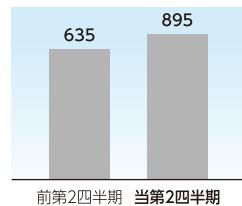
その他の事業

営業収益	8億95百万円(前年同期比40.9%増)
営業利益	32百万円

南海マネジメントサービス(株)
(株)シーエス・インスペクター

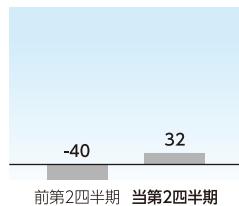
営業収益

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



高架下に宿泊施設が オープン!

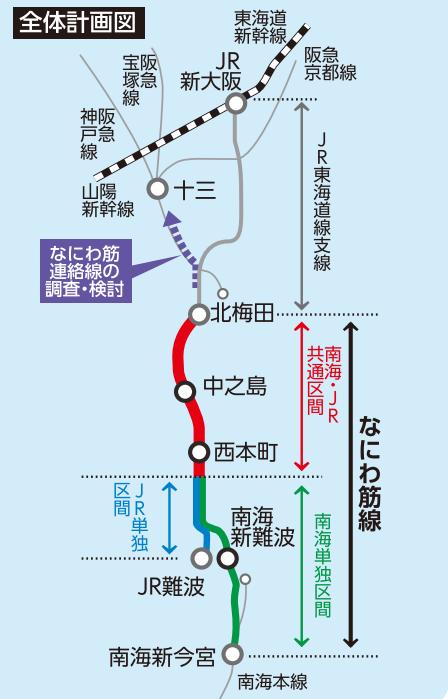
株式会社百戦錬磨との連携のもと、難波駅～今宮戎駅間の鉄道高架下スペースを有効活用したカフェ&バー併設の宿泊施設「BON HOSTEL(ボン ホステル)」が来年2月にオープンする予定です。高架下への宿泊施設の誘致は当社初の取組みとなります。オープン後は、宿泊者と地域住民との交流会を実施するなど、なんばエリアのさらなる活性化に取り組んでいきます。

「なにわ筋線」の整備に 向けて協議を進めています

当社では、大阪府、大阪市、JR西日本及び阪急電鉄とともに、なにわ筋線の整備計画について国と協議を進め、早期事業化をめざしています。さらに、なにわ筋線の整備効果や事業性をより一層高めるため、(仮称)北梅田駅北側で阪急十三方面に分岐する路線(なにわ筋連絡線)の整備に向けて調査・検討を進めています。

実現すれば、当社沿線と国土軸である新大阪・梅田が結ばれ、大阪全体を南北に結ぶ新たな鉄道ネットワークが誕生します。

※北梅田駅、中之島駅、西本町駅及び南海新難波駅は仮称



なんばEKIKANプロジェクト第4期エリアがオープン！

当社では、「なんばEKIKANプロジェクト」と名付け、難波駅～今宮戎駅間の鉄道高架下の一部において、商業ゾーンの開発を進めてきました。「人と人をつなぐ」をテーマに趣味性の高い店舗を集め、感度や趣向の似た人々が、店舗を通じて交流する商業ゾーンの創出をめざしています。



今秋は、第4期エリアにおいて、関西最大級のクライミングジム「GRAVITY RESEARCH(グラビティリサーチ)」と北摂の人気ベーカリー「AWESOME BAKERY(オーサムベーカリー)」がオープンしました。



上記2店舗のオープンをもって13店舗が集積するゾーンとなり、ますます賑わいを見せる難波駅と今宮戎駅の「エキカン(駅間)」にぜひお越し下さい。

「なんばEKIKANプロジェクト
特設サイト

なんばEKIKAN

検索

※営業時間・定休日は各店により異なります。

体験農園「くらし菜園」拡大中！

当社では、沿線の耕作放棄地などを活用し、お客様が気軽に農業を体験できる体験農園「くらし菜園」を開設しています。



「くらし菜園 羽倉崎」

初心者の方から、今後本格的に農業にチャレンジしたい方まで、さまざまなお客様の期待に応えるべく、当社と地域の農家が提携し、季節に合わせた農業体験プログラムを実施しています。

種・苗・農具はすべて農園で用意します。また現地では、プロの農家の指導のもとで農作業を行うことができます。



「くらし菜園沿線ファーム 河内長野」

今秋から、自然豊かな河内長野市の里山で自ら育て収穫した小麦を使用して、人気シェフ指導のもとパン作りを体験できる「小麦プロジェクト」を実施しています。

このほか、難波駅2階中央口前で、沿線の朝採り野菜や果物、加工品を販売する「沿線マルシェ」を定期的に開催し、沿線の魅力を発信しています。



[「くらし菜園」特設サイト](#)

[くらし菜園](#)

検索

※10月開催時の様子

水色の「めでたいでんしゃ」が仲間入り！

本年10月、加太さかな線の観光列車に水色の「めでたいでんしゃ」が仲間入り。運行開始日には記念イベントを開催し、新たな仲間を歓迎しました。

外装は、昨年4月にデビューしたピンク色の「めでたいでんしゃ」をベースとして、うろこ柄の車体を水色に塗装し、加太沿線の海をイメージしています。

内装は、青基調のデザインで統一し、各所に海の生き物を散りばめて、海の中に来たような「心地よさ」と「ドキドキ感」を演出しています。



海の生き物をデザインした
木の素材のつり革



ロールカーテンには、
魚群が泳いでいます



海をイメージした水色の床に釣り場、
フィン、サーフボードが描かれています



電車に乗っていながら、まるで海の中にいるような気分が味わえる水色の「めでたいでんしゃ」で、ぜひ加太への旅をお楽しみ下さい。

「めでたいでんしゃ」特設サイト

めでたいでんしゃ

検索

スイスの鉄道会社と姉妹鉄道に!

本年10月、観光鉄道として世界的に高い知名度を誇るスイスのゴールデンパス・ラインを運行する「モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道」(MOB)と姉妹鉄道協定を締結しました。

難波駅において、「高野山×スイスの美しき4姉妹」をテーマとしたポスターの掲示などを実施し、高野山とスイスを楽しむ至福の休日を提案しました。また、極楽橋駅での記念フラッグの掲出や列車への記念ヘッドマークの掲出などにより、グローバルな視点から当社線及び高野山の魅力をお客さまに発信しています。

この姉妹鉄道提携を機に、当社が観光鉄道として世界の方々に認識され、高野山への来訪を促進するべく、MOBを通じたPR活動を推進していきます。



駐日スイス大使立会いのもと行われた締結式

台湾の桃園メトロ・桃園国際空港と連携!

当社、関西国際空港を運営する関西エアポート、台湾の桃園国際空港及び同空港へのアクセスを担う桃園メトロの4社間で連携協定を締結しました。日本と台湾における旅客の利便性向上と沿線エリアの認知度向上を目的に、共同企画切符の発売やラッピング列車の運行、難波駅と台北駅のデジタルサイネージを活用した相互の情報発信、さらには両空港及び両鉄道沿線の観光地を活かした取組みにより、日本と台湾の交流人口の拡大をはかっていきます。



今後もさまざまなプロモーションを展開し、国際的なブランド力を高めていきます。

グループ会社紹介

南海グリーフサポート株式会社

大阪府・和歌山県で葬儀会館「ティア」を14店舗運営しています。南海電鉄グループならではの「安心」のサービスと明瞭な葬儀費用で、心のこもった葬儀のお手伝いをしています。



本年8月、泉北エリアに初出店した「ティア泉北光明池」では、式場ホールのスペースを自由に変更できる可動式間仕切りを設置し、家族葬から一般葬まであらゆるご要望に応じた最適な空間を提供しています。



本年6月、「葬儀相談サロン ティア泉ヶ丘」をオープン！この葬儀相談サロンは、4つの機能を有しています。

- ◆ 葬儀のご依頼を承る「葬儀請負」
- ◆ 生前のお見積りやご質問にお応えする「事前相談」
- ◆ お葬式勉強会などの「イベント開催」
- ◆ 仏壇・仏具などの販売を行う「物販」

葬儀に関することなら、なんでもご相談をお受けしますので、お気軽にお越し下さい。



所在 地

堺市南区竹城台一丁1番2号
泉北高速鉄道線 泉ヶ丘駅北側出口 ショップタウン泉ヶ丘3番街1階

運営
会館

ティア岸和田／ティア泉大津／ティア貝塚／ティア浜寺／ティア住之江／ティア富田林／ティア藤井寺／
ティア枚方／ティア美原／ティア橋本／ティア千代田／ティア大野芝／ティア大阪狭山／ティア泉北光明池

葬儀
会館 **TEAR**
ティア

フリーダイヤル 0120-24-2139

ホームページアドレス <http://www.tear-nankai.jp/>

南海の歴史

加太線の歩み



蒸気機関車時代の加太線



紀ノ川駅から
加太線を望む（昭和32年）

加太軽便鉄道
開業当初の路線図



めでたいでんしゃ（ピンク）

加太線の歴史は、明治45年6月16日に「加太軽便鉄道」が和歌山口駅～加太駅間を開通させたところから始まります。当時は、和歌山口駅、島橋駅、中松江駅、八幡前駅、二里ヶ浜駅、磯ノ浦駅、加太駅の計7駅で開業、和歌山口駅～加太駅間を32分で結んでいました。加太には軍の要塞があつたため、和歌山県内のみならず、全国からの物資輸送を担っていたほか、淡嶋神社などの著名な神社仏閣を目当てに人々が弓きも切らずに訪れていました。

同社はその後、昭和5年12月1日に東松江駅と西ノ庄駅を開業、同月22日に「加太電気鉄道」へと改称しました。さらに昭和17年2月1日には、南海鉄道(当社の前身)が同社を吸収合併し、『加太線』として運営していくこととなりました。その後、風水害などによる路線変更を経て、平成24年6月16日に開通100周年を迎えました。100周年当日は、加太駅にて記念セレモニーを行ったほか、加太線にゆかりのある人が同線の歴史や今後の展望などについて語るシンポジウムを開催しました。

平成26年11月1日には、加太観光協会及び磯の浦観光協会と共同で「加太さかな線プロジェクト」を始動。「おいしいさかな」をはじめとしたグルメや風光明媚な景色、温泉など、加太・磯の浦エリアの魅力をPRしています。昨年4月29日には、同プロジェクトの目玉である観光列車「めでたいでんしゃ」が運行を開始。本年10月7日には、加太沿線の海をイメージした水色の「めでたいでんしゃ」が新たに仲間入りするなど、加太駅までの「楽しみ」と、さかなの町への「期待感」を、地域の皆さんとともにつくりあげています。

会社の概要

会社概要

創立年	明治18年12月27日
資本金	大正14年3月26日 (会社の設立登記 大正14年3月28日)
発行済株式総数	729億8,365万4,121円
株主数	1億1,340万2,446株*
従業員数	52,356名
本店	2,607名
本社事務所	大阪市中央区難波五丁目1番60号
事業内容	大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 鉄道事業 開発関連及び付帯事業 開発事業、流通事業、土地建物賃貸事業、遊園事業
営業キロ	154.8km
車両数	696両

(平成29年9月30日現在)
※発行済株式総数は平成29年10月1日現在を記載しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	毎年6月 定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日 その他必要がある場合 あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告 http://www.nankai.co.jp/ir/koukoku/index.html (事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行 うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
ホームページアドレス	電話照会先 ☎ 0120-782-031 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届け及びご照会先について】

証券会社に口座をお持ちの株主さま ⇒ 株主さまの口座のある証券会社*

証券会社に口座をお持ちでない株主さま (特別口座の株主さま) ⇒ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(上記電話照会先)

*但し、郵便物の発送・返戻の確認、支払期間経過後の配当金の取扱いについては、三井住友信託銀行株式会社
証券代行部にお問い合わせ下さい。

役員

取締役社長兼CEO (代表取締役)	遠北光彦
専務取締役 (代表取締役)	金森哲朗
専務取締役 (代表取締役)	高木俊之
取締役相談役	中山諱
常務取締役	岩井啓一
常務取締役	芦辺直人
常務取締役	浦地紅陽
取締役	住田弘之
取締役	佃吉朗
取締役	梶谷知志
取締役	増倉一郎
取締役	村上仁志
取締役	園潔
常任監査役 (常任監査勤務)	藤田隆一
常任監査役 (常任監査勤務)	勝山正之
監査役	奥正三
監査役	荒幸三
監査役	饗庭浩二
執行役員	樹元明
執行役員	中林誠
執行役員	松川康司
執行役員	福地俊明
執行役員	伊藤健
執行役員	田内彦
執行役員	清原康仁
執行役員	西山哲弘

(平成29年9月30日現在)

単元株式数の変更及び株式併合について

当社は、本年10月1日を効力発生日として、

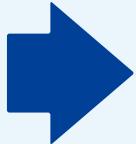
① 単元株式数を1,000株から100株に変更しました。

証券取引所における売買の単位、株主総会における議決権の単位となる株式数が100株となりました。

② 当社普通株式5株を1株に併合しました。

【例】

本年9月30日付
ご所有株式数
1,000株



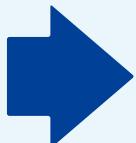
本年10月1日付
ご所有株式数
200株

株式併合の結果、1株に満たない端数株式が生じた株主さまには、これに相当する端数株式処分代金を今回の中間配当金とあわせてお支払いします。

※該当の株主さまには、同封の「配当金及び端数株式処分代金計算書」でお知らせしています。

【例】

本年9月30日付
ご所有株式数
1,004株



本年10月1日付
ご所有株式数
200株

1株に満たない
0.8株については、
その処分代金を
お支払いします。

株式併合に伴い、株主さまがご所有の当社株式の数は5分の1となりましたが、
1株当たりの純資産額が5倍となったため、株式市況の変動などの要因
を除けば、株主さまがご所有の当社株式の資産価値は変わりません。

配当金や株主優待の
内容は今までと
変わらないのね。



株主ご優待制度

左記の株式併合に伴い、株式併合の割合に応じて株主優待発行基準を変更しました。新基準につきましては、平成30年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主さまへの発送分(平成30年6月予定)からの適用となります。

なお、**実質的な発行基準に変更はありません。**

所有株式数 (新基準)	優待内容 (株式併合前)	定期券式乗車証		みさき公園 割引券・ ご招待券
		6回乗車 カード	軌道・バス 割引付	
200株以上 1,000株未満	1,000株以上 5,000株未満	1枚	—	みさき公園 割引券・ ご招待券 入園料金 50%割引券 3枚 ご招待券 3枚
1,000株以上 2,000株未満	5,000株以上 10,000株未満	2枚	—	
2,000株以上 4,000株未満	10,000株以上 20,000株未満	3枚	—	
4,000株以上 6,160株未満	20,000株以上 30,800株未満	5枚	—	
6,160株以上 10,220株未満	30,800株以上 51,100株未満	1枚	—	
10,220株以上 40,000株未満	51,100株以上 200,000株未満		1枚	
40,000株以上 100,000株未満	200,000株以上 500,000株未満		2枚	
100,000株以上 200,000株未満	500,000株以上 1,000,000株未満		3枚	
200,000株以上 2,000,000株未満	1,000,000株以上 10,000,000株未満		5枚	
2,000,000株以上	10,000,000株以上	—	10枚	

上記のほか、毎年3月31日の最終の株主名簿に基づき100株以上ご所有の株主さまに「株主ご優待チケット」(当社グループの施設などで優待サービスを受けていただけるチケット冊子)を贈呈します(毎年6月下旬発送予定)。

大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金) への寄付について(ご報告)

平成29年4月から9月までに、株主さまから356枚の6回乗車カードをご返送いただきましたので、当社において、苗木1,068本分相当額を寄付いたしました。たくさんのお寄せ制度のご利用ありがとうございました。

※「大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)」への寄付をご希望される場合、6回乗車カード(有効期間内、6回未使用に限る。)をご返送下さい。カード1枚につき苗木3本分相当額を当社から同基金に寄付させていただきます。

贈呈時期及び有効期間

資格確定日	贈呈時期	有効期間
3月31日	6月下旬	7月11日～翌年1月10日
9月30日	12月上旬	翌年1月11日～7月10日

●6回乗車カード及びみさき公園割引券・ご招待券につきましては、お手許に届いた日からご利用いただけます。

●みさき公園割引券・ご招待券をご利用の際は、休園日にご注意下さい。

株主ご優待制度の詳細については、当社ホームページ(<http://www.nankai.co.jp/>)でご案内しています。

沿線ガイド

親しみと信仰の象徴 神宿る河内の里山「金剛山」

金剛山は、大阪府千早赤阪村と奈良県御所市との境にある標高1,125mの山です。実際の金剛山頂は葛木神社の神域となっているため、一般の人は立ち入ることができません。



葛木神社は金剛山の山頂にあり、一言主神、後醍醐天皇、楠木正成を祀っています。創始は約2千年前になります。古事記、日本書紀には雄略天皇が狩りのため金剛山に登山した際、葛木一言主神が現れ「善きことも悪しきことも、一言だけ言い放つ神である」と宣言されたというふうに記されています。それ以来、葛木神社は一言だけお願ひをすればかなえてくれる神として有名になりました。

また、金剛山には修験道の開祖、役行者が建立したとされる転法輪寺があります。転法輪寺には、莊厳なたたずまいの「本堂」、役行者像を祀る「行者堂」、役行者の修行の地「文殊の岩屋」、豊臣秀吉が参詣した際、秀吉の馬印であるひょうたんをかたどって掘ったという「ひさご池」のほか、十三仏を表現した「十三重の塔」、

そのそばにある樹齢200年と言われるしだれ桜など、数多くの見所があります。

歴史はもちろんのこと、自然を感じ、四季折々さまざまな景色に出会うことができるのが金剛山の魅力でもあります。春から夏にかけては、たくさんの山野草や野鳥、秋には見事な紅葉に出会うことができます。ただ、なんといっても冬の樹氷は息をのむ美しさ。一面がきらきらと輝き、見る人に感動を与えてくれます。



歴史や自然がいっぱいの金剛山には、いくつかのハイキングコースが整備されており、さらにロープウェイの運行もありますので、初心者からベテランまで幅広く登山を楽しむことができます。歴史を感じ、自然に癒されに、ぜひ一度金剛山に足を運んでみてはいかがでしょうか。

~金剛山へのアクセス~

高野線「河内長野駅」から南海バス「金剛登山口」又は「金剛山ロープウェイ前」下車

マイナンバーお届出に関する
お問い合わせ先のご案内

株式の税務関係の手続き（税務署への配当金に関する支払調書の提出など）において、株主さまのマイナンバーが必要になりますので、お取引のある証券会社などへお問い合わせ下さい。

南海電気鉄道株式会社

証券コード 9044

〒556-8503 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 総務部 電話 06-6644-7121
ホームページアドレス <http://www.nankai.co.jp/>



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。